

木崎小・笹山小学校統合実行委員会たより

第1号 平成30年10月26日(金)

発行：木崎小・笹山小学校統合実行委員会

笹山小と一緒に築く新生木崎小を

新潟市立笹山小学校は、2020年3月末をもって、128年にわたる歴史を閉じ、木崎小学校に統合することが決まりました。これは、昨年度一年間をかけて、笹山小学校校区や笹山小学校PTAの代表の方からご検討をいただき、大きな決断をいただいたことによります。その決断はコミュニティ木崎村での審議を経て、市長と教育長に要望書として提出され、9月27日(木)に、教育委員会定例会において正式に決定されました。

10月17日(水)に、第1回木崎小・笹山小学校統合実行委員会を開催しました。これから2020年4月の統合による新生木崎小学校を目指して、業務を進めていきます。保護者・地域の皆様からのご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

【木崎小・笹山小学校統合実行委員会】 *敬称略

委員長 小林 勝(コミュニティ木崎村会長) 副委員長 斉藤 斉(前笹山自治会長)

総務部会	安心安全部会	地域連携部会
◎木崎小校長 長沢 剛 教務主任 安立 徹 ○笹山小校長 後藤 和広 教務主任 桜井 直美 木崎小PTA副会長 渡邊 和也 笹山小PTA副会長 湯田 忠幸	◎笹山自治会 斉藤 斉 浦ノ入自治会長 川瀬 正平 横土居自治会長 小柳 幸泰 木崎自治会長 加藤 宏平 笹山小PTA副会長 小柳 忍 同4学年委員長 渡邊 ひろみ 同3学年委員長 田村 あやめ 木崎小PTA副会長 岩瀬 祐子 ○笹山小生活指導主任 君 芳枝 木崎小生活指導主任 竹田 美佳	◎木崎小PTA会長 三善 毅 笹山小PTA顧問 頓所 学 尾山ニュータウン自治会長 斉藤 要次郎 笹山自治会長 服部 尚人 ○木崎小教頭 貝沼 浩晃 同 地域教育コーディネーター 野村 浩平, 吉田 陽子 笹山小教頭 小林 亨 同 地域教育コーディネーター 橋本 克子
指導計画・副教材・行事・交流・ 学童保育・学校施設等	スクールバス関係・子ども見守り隊 関係・通学路等	PTA組織・ふれあいスクー ル・パートナーシップ事業, 地 域行事地域活動等

* およそ2~3か月に1回程度開催し、統合に関わる業務を進めていきますが、皆様には、その内容をこの紙面をもってお伝えします。

木崎小・笹山小学校統合実行委員会の開催にあたって

木崎小・笹山小学校統合実行委員会 委員長 小林 勝

この度、委員長を務めることになりました。コミュニティ木崎村並びに木崎地区自治会長連絡協議会長を務めております芋黒自治会の小林 勝です。よろしくお願いいたします。

私は、16年前、横井小学校が複式学級になる前に閉校して木崎小学校と統合した時に、保護者(PTA役員)の立場で統合を経験しました。当時、統合した後、いろいろな問題・トラブル等が発生するのではないかと心配しましたが、私たち保護者のところに入ってくるトラブルは一つもありませんでした。今回もそうなるよう、教育委員会・学校・保護者・地域が連携し、「統合して良かった」と言われるように、全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

《打合せの様子》



← 総務部会

これからの検討である次の内容について確認をしました。

- ・両校の交流活動を企画するにあたって、次回までにアイデアを持ち寄る。
- ・副教材などの物品について、揃えなければならない物の洗い出しを行う。
- ・特に、総合的な学習の時間など、地域に根差した学習活動をどうするか検討が必要である。まずは次回に資料を持ち寄って確認作業を行う。

地域連携部会 →

PTA 組織と活動に関わることが、主な検討内容となる。組織については役員を選出方法等、活動については両校の活動内容の摺合せ等、いずれも今年度中に案を固める必要があることを確認した。その他、ふれあいスクール・パートナーシップ事業・地域の行事や活動についても、2回目以降の部会で検討を始める。



← 安心安全部会

スクールバスの運行に関わることが、主な検討内容となる。25～29人乗りバスを想定し、安全な運行経路やバス停の場所、子どもたちの乗降のきまり等について検討する。次回、冬の除雪を含めた運行経路を検討するが、各地の現状をよく見直し、バス停を設置できそうな所を各自が確認し、配布した白地図に記入して持ち寄ることを確認した。

